

交通死亡事故抑止対策 インフォメーション

県内で発生した交通死亡・重傷事故の過去7年間(平成24年～平成30年)のデータを活用して、各月の死亡・重傷事故の特徴や死亡事故多発日・時間帯などについて分析した結果です。

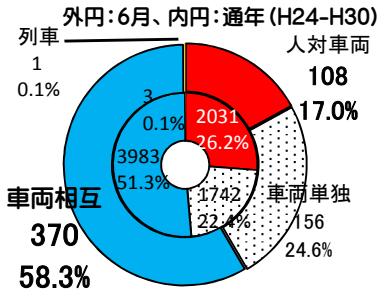
※ 6月『17日(月)、29日(土)』は、『交通死亡事故警戒強化日』です。

○ 6月の死亡・重傷事故の特徴について

信号機のない交差点での『車両相互・出会い頭』、19時台の『人対車両』に注意!

- 6月中は「車両相互」による「死亡・重傷事故」の割合が大きく、このうち54.6%を占める「出会い頭事故」に着目すると、「市町村道の信号機のない交差点」で発生が目立ちます。
- 「信号機のない交差点」における交通事故に遭わないためには、
 - 一時停止場所(白色の停止線)手前で確実に停止し、前方左右の安全確認をする
 - 左右の見通しが悪い交差点では、一時停止場所で停止後、再度、左右が見える場所まで徐行して停止(いわゆる、二段階停止)後、前方左右の安全確認をすることが交差点における安全確認のポイントです。

【死亡重傷事故の割合】



【過去7年間 6月発生死亡・重傷事故「車両相互」の内訳】

事故類型	件数	%
出会い頭	202	54.6
正面衝突	44	11.9
右左折時	44	11.9
追突	36	9.7
追越追抜時	11	3.0
すれ違い時	5	1.3
その他	28	7.6
計	370	100.0

衝突地点	件数	%
交差点内	168	83.2
単路	31	15.3
その他	3	1.5
計	202	100.0

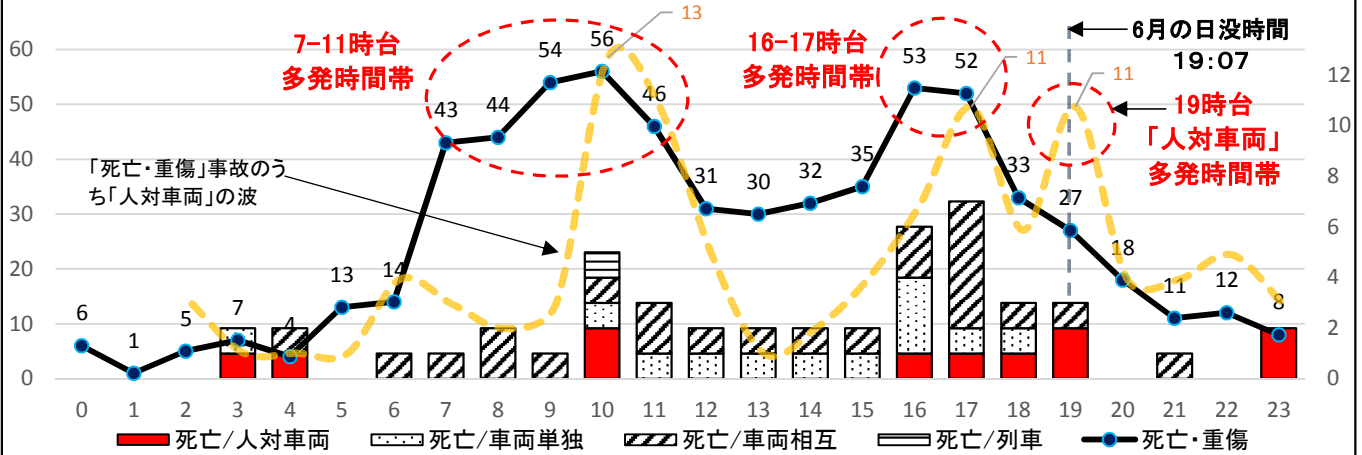
信号機	件数	%
信号機なし	139	82.7
あり	29	17.3
計	168	100.0

道路区分	件数	%
市町村道	97	69.8
県道	16	11.5
国道	12	8.6
主要地方道	11	7.9
農道	3	2.2
計	139	100.0

139件中、「前方左右の安全不確認」が60件(43.2%)、「一時不停止」が54件(38.8%)。

【6月発生事故】

時間別・死亡重傷事故発生状況 (H24-H30:高速隊除く:件数)



【6月発生事故】

日別・死亡重傷事故発生状況 (H24-H30:高速隊除く:件数)

